

専門基礎科目 カリキュラム表

※帝京科学大学履修規則別表より抜粋

◎は必修

区分	授業科目	配当年次	配当時期	単位数	1単位時間	必修	選択	備考	
専門基礎科目（専門基礎分野）	生涯発達論	2	前	2	15	◎		【看護師課程】 専門基礎科目（専門基礎分野）は、必修科目25単位を含めて27単位以上修得すること。	
	解剖生理学Ⅰ（総論・消化器・呼吸器・循環器・泌尿器）	1	前	2	30	◎			
	解剖生理学Ⅱ（内分泌・運動器・神経・免疫・生殖）	1	後	2	30	◎			
	微生物と免疫	1	後	2	15	◎			
	栄養代謝学Ⅰ（生化学）	1	後	1	30	◎			【保健師課程】 専門基礎科目（専門基礎分野）は、必修25単位および保健師課程科目3単位を含めた合計28単位以上修得すること。
	栄養代謝学Ⅱ（栄養管理）	2	前	1	15	◎			
	病理学	1	前	1	30	◎			
	病態治療学Ⅰ（呼吸器・消化器・内分泌代謝）	1	後	1	30	◎			
	病態治療学Ⅱ（免疫・脳神経・運動器）	2	前	1	30	◎			
	病態治療学Ⅲ（循環器・血液・腎泌尿器）	2	前	1	30	◎			
	病態治療学Ⅳ（小児）	2	後	1	30	◎			
	病態治療学Ⅴ（精神）	3	前	1	15	◎			
	臨床薬理学	2	後	1	30	◎			
	臨床検査	2	前	1	15		○		
	健康と運動	2	前	1	15		○		
	地域コミュニティ論	2	前	2	15		○	保健師課程受講者必修	
	保健医療福祉ボランティア論	2	前	1	15		○		
	社会福祉学	1	後	1	30	◎			
	公衆衛生学	1	後	2	15	◎			
	保健統計学	2	前	2	15	◎			
疫学	2	前	2	15		○			
医療安全論	2	後	1	15	◎				
保健医療福祉行政論Ⅰ（行政の仕組み）	3	前	2	15	◎				
保健医療福祉行政論Ⅱ（保健計画立案）	4	後	1	15		○	保健師課程受講者必修		
小計				33					

専門科目(1) カリキュラム表

※帝京科学大学履修規則別表より抜粋

◎は必修

区分	授業科目	配当年次	配当時期	単位数	1単位時間	必修	選択	備考
看護の基本	看護学概論	1	前	2	15	◎		【看護師課程】 専門科目(専門分野)は、必修科目71単位を含めて78単位以上修得すること。 【保健師課程】 専門科目(専門分野)は、必修71単位および保健師課程科目13単位を含めた合計84単位以上修得すること。
	看護理論	3	前	1	15	◎		
	基礎看護技術Ⅰ(共通基盤技術)	1	前	1	30	◎		
	基礎看護技術Ⅱ(日常生活援助技術)	1	後	1	30	◎		
	基礎看護技術Ⅲ(診療の補助技術)	2	前	2	30	◎		
	基礎看護技術Ⅳ(看護過程)	2	前	2	15	◎		
	ヘルスアセスメント	2	後	2	15	◎		
	成人看護学概論	1	後	1	15	◎		
	老年看護学概論	2	前	1	15	◎		
	小児看護学概論	2	前	1	15	◎		
	母性看護学概論	2	前	1	15	◎		
	精神看護学概論	2	前	1	15	◎		
	地域生活支援論	1	後	1	15	◎		
	公衆衛生看護学概論	1	後	1	15	◎		
	在宅看護学概論	2	前	1	15	◎		
看護倫理	3	前	1	15	◎			
看護援助の方法	成人看護援助論Ⅰ-1(慢性期)	2	前	1	30	◎		
	成人看護援助論Ⅰ-2(慢性期看護過程)	2	後	1	15	◎		
	成人看護援助論Ⅱ-1(急性期・周術期)	2	前	1	30	◎		
	成人看護援助論Ⅱ-2(周術期看護過程)	3	前	1	15	◎		
	成人看護援助論Ⅲ(終末期)	3	前	1	15	◎		
	老年看護援助論Ⅰ(日常生活ケア)	2	後	1	15	◎		
	老年看護援助論Ⅱ-1(医療的ケア)	3	前	1	30	◎		
	老年看護援助論Ⅱ-2(看護過程)	3	前	1	15	◎		
	小児看護援助論Ⅰ(成長発達・日常生活ケア)	2	前	1	15	◎		
	小児看護援助論Ⅱ-1(病児・家族の看護)	2	後	1	15	◎		
	小児看護援助論Ⅱ-2(看護過程・技術)	3	前	1	15	◎		
	母性看護援助論Ⅰ(周産期の基礎)	2	後	2	15	◎		
	母性看護援助論Ⅱ(周産期の応用)	3	前	1	15	◎		
	精神看護援助論Ⅰ(ケアの方法論)	2	後	2	15	◎		
	精神看護援助論Ⅱ(ケアの技術・演習)	3	前	1	15	◎		
	公衆衛生看護方法論Ⅰ-1(成人・老年・産業)	2	前	1	15	◎		
	公衆衛生看護方法論Ⅰ-2(母子・精神・難病)	2	後	1	15	◎		
	公衆衛生看護方法論Ⅱ(保健指導・健康教育)	3	前	1	15		○	保健師課程受講者のみ
	公衆衛生看護方法論Ⅲ(地域診断・健康危機管理)	3	前	2	15		○	保健師課程受講者のみ
	公衆衛生看護学演習Ⅰ(地域のアクセス)	4	前	2	15		○	保健師課程受講者のみ
公衆衛生看護学演習Ⅱ(健診と家庭訪問)	4	前	2	15		○	保健師課程受講者のみ	
在宅看護援助論Ⅰ(日常生活ケア)	2	後	1	15	◎			
在宅看護援助論Ⅱ(医療的ケア)	3	前	2	15	◎			
看護の実践	基礎看護学実習Ⅰ(対象の理解)	1	前	1	45	◎		
	基礎看護学実習Ⅱ(基盤：病院)	2	後	2	45	◎		
	成人看護学実習Ⅰ(慢性期・終末期)	3	後	2	45	◎		
	成人看護学実習Ⅱ(急性期・周術期)	3	後	2	45	◎		
	老年看護学実習Ⅰ(基盤：高齢者施設)	2	後	1	45	◎		
	老年看護学実習Ⅱ(病院・施設)	3	後	3	45	◎		
	小児看護学実習	3	後	2	45	◎		
	母性看護学実習	3	後	2	45	◎		
	精神看護学実習	3	後	2	45	◎		
	公衆衛生看護学実習	4	前	5	45		○	保健師課程受講者のみ
在宅看護学実習Ⅰ(基盤：地域包括支援センター)	2	後	1	45	◎			
在宅看護学実習Ⅱ(訪問看護ステーション)	3	後	2	45	◎			

専門科目（2） カリキュラム表

※帝京科学大学履修規則別表より抜粋

◎は必修

区分	授業科目	配当年次	配当時期	単位数	1単位時間	必修	選択	備考	
専門科目（専門分野）	看護の発展	リハビリテーション看護論	3	前	1	15		○	保健師課程受講者のみ ※看護師課程の卒業に必要な修得単位数は、合計125単位以上 ※保健師課程の卒業に必要な修得単位数は、合計132単位以上
	がん看護論	4	前	1	15		○		
	家族看護論	2	後	1	15	◎			
	災害看護論	4	後	1	15		○		
	感染看護論	3	前	1	15		○		
	看護管理論	4	前	1	15		○		
	看護教育論	4	前	1	15		○		
	国際看護論	2	後	1	15		○		
	チーム医療実践論	2	後	1	15	◎			
	医療経済学	4	前	1	15		○		
	動物人間関係論	2	後	1	15		○		
	認知症ケア論	4	前	1	15		○		
	リプロヘルスケア論	2	前	1	15		○		
	症状別看護マネジメント論	2	後	1	15		○		
	看護セミナーⅠ(看護の統合・基礎)	4	前	1	30	◎			
	看護セミナーⅡ(看護の統合・応用)	4	後	1	30	◎			
	保健セミナー	4	後	1	30		○		
	看護研究Ⅰ(研究方法論)	3	前	1	15	◎			
	看護研究Ⅱ(研究計画)	4	前	1	30	◎			
	看護研究Ⅲ(研究の実践)	4	後	2	30		○		
統合実習	4	前	3	45	◎				
	小計			98					
	計			131					